

令和 9（2027）年度

九州大学大学院
人文情報連係学府修士課程

学生募集要項



人文情報連係学府について

九州大学では令和 7（2025）年 4 月に、大学院人文科学府と大学院統合新領域学府（ライブラリーサイエンス専攻）が連携し、数理・データサイエンス教育研究センターの協力を得て、「人文情報連係学府（修士課程）」を開設しました。この学府では、長い伝統を有する人文学研究を基盤として、組織や分野の垣根を超え、情報科学（情報管理学、データサイエンス）の各分野と共創し、「人間中心」の人文学的視点に立って、情報を管理、分析、評価できる「人文情報学」人材の育成を目指しています。

本学位プログラムの主な目的は、以下の 2 点です。

- 人文学の根本的な問いを追究しつつ、情報科学の知見も修得することにより、情報科学には人間中心の視点を導入してその新たな展開に寄与する。また、人文学には情報科学の手法によって新しい地平を開くことで、新たな価値発見・創造と社会モデルの構築に貢献する。
- 人文学と情報科学のより高次の融合を目指した文理融合型学位プログラムとして発展させることで、本学のみならず、我が国の人文学系における新たな大学院教育を推進する

求める学生像

本学位プログラムでは、人文学や情報科学などに学問的基盤があり、特に人文学的な問題意識を持って、人文学と情報科学を高度な次元で融合して人文情報学を推進するとともに、社会の諸課題にも挑戦しようとする意欲を持つ学生を求めます。具体的には、以下のような関心や希望を持つ学生の入学を歓迎します。

➤ アドミッション・ポリシー

- 人文学が蓄積してきた問題意識や問いに対して、情報科学のアプローチからチャレンジする意欲を持つ者。
- データ駆動型の学問領域や文書・映像情報の管理方法などに対して、人文学的視点から貢献したいと考えている者。
- 各種企業や官公庁、NPO 等の情報ガバナンスにおいて、人文情報学の知識の活用を考えている者。

➤ ディプロマ・ポリシー

- 人文学のいずれかの専門分野と情報科学に関する知見を身につけ、各自の専門分野において人文情報学の知見を活用して優れた研究を行うことができる者。
- 各種企業や官公庁、NPO 等において、人文情報学の知見を活用して情報管理やデータ分析を担うと同時に、技術者等専門を異にする人とも建設的な対話を行い、DX のより効果的な推進に寄与できる者。
- 人文情報学の研究を通して培われた異分野との協力を重視する姿勢によって、他者と積極的に協働しながら、新たな価値発見・創造と社会モデルの構築に寄与できる者。

➤ 学位

- 修士（人文情報学）

➤ 募集人数

- 6 名

人文情報連係学府の内容等に関しては、ホームページ(<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>)を参照してください。

出願について

- 大学院人文情報連係学府へ出願するにあたり、入学後に研究指導を希望する教員を「[教員一覧表](#)」から選び、各教員に対応する出願方式（「人文学重視型」か「情報管理学重視型」）を確認すること。その出願方式に対応する項目を下記の出願方式一覧から選び、記載に従って出願すること。なお、広人文学コースの教員を指導教員として選んだ場合には、追加で書類（推薦書など）が必要となる場合がある。
- 必ず出願前に希望指導教員に連絡をとること。教員の連絡先は[問い合わせ先](#)に確認すること。但し、希望指導教員が入学後の指導教員になるとは限らない。

1. 出願スケジュール（予定）

各期の締切日をよく確認し、余裕を持って準備を進めること。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人文学重視型				出願 ↔	試験 ●	合格発表 ●			出願 ↔		試験 ●	合格発表 ●
情報管理学重視型			出願 ↔	試験 ●	合格発表 ●	出願 ↔	試験 ●	合格発表 ●	出願 ↔	試験 ●	合格発表 ●	

- 「情報管理学重視型」の第2期、第3期のスケジュールは予定です。また、第3期の実施の有無は第2期の出願状況により判断します。
- 「情報管理学重視型」の第2期のスケジュールは8月上旬頃、第3期のスケジュール（実施の有無含む）は11月上旬頃に改めて周知します。

2. 出願方式一覧

人文学重視型（一般選抜）	5
人文学重視型（社会人選抜）	8
人文学重視型（外国人留学生選抜）	11
人文学重視型（人社系副専攻プログラム選抜）	14
人文学重視型 全選抜共通事項	16
情報管理学重視型（一般選抜）	19

（社会人、外国人留学生で「情報管理学重視型」の受験を希望する者は、一般選抜の枠で出願すること。）

- 「人文学重視型」と「情報管理学重視型」は併願することができます。その場合、出願書類と検定料はそれぞれに提出と支払いが必要です。

- 同日に実施する人文科学府の選抜と「人文学重視型」の選抜は、併願することができます（ただし、同じ専修であること）。その場合、出願書類と検定料はそれぞれに提出と支払いが必要です。
- 同日に実施する統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻の選抜と「情報管理学重視型」の選抜は、併願することができます。その場合、出願書類と検定料はそれぞれに提出と支払いが必要です。

3. 出願書類における個人情報の保護について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用する。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用する。
- (3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1 年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用する。
- (4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用する。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、上記 4 項目以外の目的で利用することはない。また、取得した個人情報を「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供しない。個人情報の取扱いについては、あらかじめ以下の Web ページを確認すること。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/disclosure/privacy/>

人文学重視型（一般選抜）

1. 出願資格

本学府修士課程に入学を志願できる者は、次のとおりである。

なお、留学の目的をもって日本に入学した外国人又は入学しようとする外国人は一般入試には出願できない。

- (1) 大学を卒業した者及び令和 9（2027）年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 9（2027）年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本大学院の学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9（2027）年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
- (11) 本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【出願に関する注意事項】

- 有職者の場合、願書提出前に[問い合わせ先](#)にその旨申し出ること。

- (9)、(10)、(11)により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行うので、下記書類を、第1期の出願者は令和8(2026)年6月24日(水)までに、第2期の出願者は令和8(2026)年10月21日(水)までに、[問い合わせ先](#)へ提出または郵送すること。郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院人文情報連係学府修士課程入試」と朱書すること。個別の入学資格審査を本学府で実施する場合がある。
- 事前審査申請書 本学府所定の用紙(事前に別途請求してください。)
- 入学願書 本学府所定の用紙
- 成績証明書 最終学校作成のもの
- 卒業証明書 最終学校のもの
- 研究事項報告書 これまでの研究概要等、A4判 4,000字以内
- その他の参考資料 学術論文等

2. 出願書類

	書類名	注意事項	ファイル形式
1	入学願書	指定様式を本学府ホームページ入試情報(https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/)からダウンロードし、必要事項を漏れなく入力すること。 添付する顔写真は、出願前3か月以内・正面上半身脱帽で撮影したもの。	Word
2	照合票		
3	受験票		
4	成績証明書	出身大学(学部)長が作成したもの。 合格者については、入学後に学務課(人文情報学担当)にて、成績証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
5	卒業(見込)証明書	合格者については、入学後に学務課(人文情報学担当)にて、卒業証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
6	学位授与証明書 又は、 学位授与申請受理証明書	<u>出願資格(2)に該当する者のみ。</u> 大学評価・学位授与機構が発行した学士の学位授与証明書 又は学士の学位授与申請受理証明書 (ただし、出願時に大学評価・学位授与機構の認定専攻科を置く短期大学又は高等専門学校の当該専攻科に在籍している者は、在籍する学校長が発行する学士の学位授与申請予定証明書でも可)	PDF または JPG
7	研究概要	人文情報学に関わる研究概要 研究概要の問い合わせ に沿って作成すること。 <u>卒業論文、あるいはそれに代わる論文等があれば参考資料として付すことができる。</u>	PDF

8	収納証明書 ※検定料 30,000 円	本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) の「九州大学 入学検定料払込方法」を参照すること。	PDF または JPG
9	英語資格試験スコア 証明書	TOEFL／TOEIC Listening & Reading Test 公開テスト ／IELTS／ケンブリッジ英語検定 <u>英語資格試験のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験 日より過去 2 年間とする。</u>	PDF または JPG

外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。その場合のファイル名は、「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名_ja」（例：成績証明書_KYUSHU_Daigaku_ja）とすること。

【出願上の注意事項】

- 出願書類に不備がある場合は受理しない。出願書類受理後は、原則として記載事項の変更は認めない。出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

人文学重視型（社会人選抜）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、大学卒業等の資格を得、その後 3 年以上の社会人としての経験を有する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条 7 項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本大学院の学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9（2027）年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
- (11) 本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【出願に関する注意事項】

- 出願資格について不明な点があれば[問い合わせ先](#)に照会すること。
- (9)、(10)、(11)により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行うので、下記書類を、第 1 期の出願者は令和 8（2026）年 6 月 24 日（水）までに、第 2 期の出願者は令和 8（2026）年 10 月 21 日（水）までに、[問い合わせ先](#)へ提出または郵送すること。郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院人文情報連係学府修士課程入試」と朱書すること。個別の入学資格審査を本学府で実施する場合がある。
 - 事前審査申請書 本学府所定の用紙（事前に別途請求してください。）

- 入学願書 本学府所定の用紙
- 成績証明書 最終学校作成のもの
- 卒業証明書 最終学校のもの
- 研究事項報告書 これまでの研究概要等、A4 判 4,000 字以内
- その他の参考資料 学術論文等

2. 出願書類

	書類名	注意事項	ファイル形式
1	入学願書	指定様式を本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) からダウンロードし、必要事項を漏れなく入力すること。 添付する顔写真は、出願前 3 か月以内・正面上半身脱帽で撮影したもの。	Word
2	照合票		
3	受験票		
4	成績証明書	出身大学（学部）長が作成したもの。 合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）にて、成績証明書の原本の確認を行う。	PDF または JPG
5	卒業証明書	合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）にて、卒業証明書の原本の確認を行う。	PDF または JPG
6	学位授与証明書 又は、 学位授与申請受理 証明書	<u>出願資格（2）に該当する者のみ。</u> 大学評価・学位授与機構が発行した学士の学位授与証明書 又は学士の学位授与申請受理証明書 （ただし、出願時に大学評価・学位授与機構の認定専攻科を置く短期大学又は高等専門学校の当該専攻科に在籍している者は、在籍する学校長が発行する学士の学位授与申請予定証明書でも可。）	PDF または JPG
7	研究概要	人文情報学に関わる研究概要 研究概要の問い に沿って作成すること。 <u>論文等があれば参考資料として付すことができる。</u>	PDF
8	収納証明書 ※検定料 30,000 円	本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) の「九州大学 入学検定料払込方法」を参照すること。	PDF または JPG
9	英語資格試験スコア 証明書	TOEFL/TOEIC Listening & Reading Test 公開テスト /IELTS/ケンブリッジ英語検定 <u>英語資格試験のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験日より過去 2 年間とする。</u>	PDF または JPG

外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。その場合のファイル名は、

「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名_ja」（例：成績証明書_KYUSHU_Daigaku_ja）とするこ
と。

【出願上の注意事項】

- 出願書類に不備がある場合は受理しない。出願書類受理後は、原則として記載事項の変更は認めない。出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

人文学重視型（外国人留学生選抜）

1. 出願資格

外国人留学生として入学を志願できる者は、留学の目的をもって日本に入国した外国人又は入国しようとする外国人で、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、又は令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 日本の大学を卒業した者又は令和 9（2027）年 3 月までに卒業見込みの者
- (6) 本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【出願に関する注意事項】

- (6) により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行うので、下記書類を、第 1 期の出願者は令和 8（2026）年 6 月 24 日（水）までに、第 2 期の出願者は令和 8（2026）年 10 月 21 日（水）までに、[問い合わせ先](#)へ提出又は郵送すること。郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院人文情報連係学府修士課程入試」と朱書すること。個別の入学資格審査を本学府で実施する場合がある。
 - 事前審査申請書 本学府所定の用紙（事前に別途請求してください。）
 - 入学願書 本学府所定の用紙
 - 成績証明書 最終学校作成のもの
 - 卒業証明書 最終学校のもの
 - 研究事項報告書 これまでの研究概要等、A4 判 4,000 字以内
 - その他の参考資料 学術論文等

2. 出願書類

	書類名	注意事項	ファイル形式
1	入学願書	指定様式を本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) からダウンロードし、必要事項を漏れなく入力すること。 添付する顔写真は、出願前3か月以内・正面上半身脱帽で撮影したもの。	Word
2	照合票		
3	受験票		
4	成績証明書	最終出身学校の成績証明書 合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）にて、成績証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
5	卒業（見込）証明書	合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）にて、卒業証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
6	日本語の能力についての証明書	日本語能力試験等の成績証明書	PDF または JPG
7	研究概要	人文情報学に関わる研究概要 研究概要の問い に沿って作成すること。 <u>卒業論文、あるいはそれに代わる論文等があれば参考資料として付すことができる。</u> <u>日本史学と国語学・国文学を志望する者の提出する研究概要、又は論文は日本語のものに限る。</u>	PDF
8	収納証明書 ※検定料 30,000 円	本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) の「九州大学 入学検定料払込方法」を参照すること。	PDF または JPG
9	在留カードの写し等	出願時に日本に滞在している外国人は、在留カードの両面 出願時に日本に滞在していない外国人は、パスポートの氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ	PDF または JPG
10	英語資格試験スコア証明書	TOEFL／TOEIC Listening & Reading Test 公開テスト ／IELTS／ケンブリッジ英語検定 <u>英語資格試験のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験日より過去2年間とする。</u>	PDF または JPG

外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。その場合のファイル名は、「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名_ja」（例：成績証明書_KYUSHU_Daigaku_ja）とすること。

【出願上の注意事項】

- 出願書類に不備がある場合は受理しない。出願書類受理後は、原則として記載事項の変更は認めない。出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

人文学重視型（人社系副専攻プログラム選抜）

1. 出願資格

九州大学文学部、教育学部、法学部、経済学部又は工学部建築学科を卒業及び令和 9（2027）年 3 月までに卒業見込みの者で、人社系副専攻プログラムを修了及び令和 9（2027）年 3 月までに修了見込みの者。ただし、九州大学文学部を卒業した者及び令和 9（2027）年 3 月卒業見込みの者は、所属専門分野の専修には出願できない。

2. 出願書類

	書類名	注意事項	ファイル形式
1	入学願書	指定様式を本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) からダウンロードし、必要事項を漏れなく入力すること。 添付する顔写真は、出願前 3 か月以内・正面上半身脱帽で撮影したもの。	Word
2	照合票		
3	受験票		
4	成績証明書	出身学部長の成績証明書。 合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）窓口にて、成績証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
5	卒業（見込）証明書	合格者については、入学後に学務課（人文情報学担当）窓口にて、卒業証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
6	研究概要	人文情報学に関わる研究概要 研究概要の問い に沿って作成すること。 <u>卒業論文、あるいはそれに代わる論文等があれば参考資料として付すことができる。</u>	PDF
7	収納証明書 ※検定料 30,000 円	本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) の「九州大学 入学検定料払込方法」を参照すること。	PDF または JPG
8	英語資格試験スコア 証明書	TOEFL／TOEIC Listening & Reading Test 公開テスト／IELTS／ケンブリッジ英語検定 <u>英語資格試験 のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験日より過去 2 年間とする。</u>	PDF または JPG

外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。その場合のファイル名は、「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名_ja」（例：成績証明書_KYUSHU_Daigaku_ja）とするこ

と。

【出願上の注意事項】

- 出願書類に不備がある場合は受理しない。出願書類受理後は、原則として記載事項の変更は認めない。出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

人文学重視型 全選抜共通事項

1. 出願期間

第1期 令和8(2026)年7月21日(火)から令和8(2026)年7月31日(金)17時まで

第2期 令和8(2026)年12月1日(火)から令和9(2027)年1月4日(月)17時まで

2. 出願手続

出願手続は、次の(1)～(3)の手順でオンラインにより行う。

(1) 出願登録フォーム送信

以下の URL から出願登録フォームにアクセスし、必要事項を記入して送信すること。

URL : <https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/>

(2) 返信メール受信

出願登録フォームの送信後、入力したメールアドレス宛に出願書類提出(アップロード)用の URL が記載された本学府からの返信メールが受信されていることを確認する。出願登録フォーム送信後、3日(土日祝日を除く)経っても返信メールの受信確認ができない場合は、[問い合わせ先](#)に連絡すること。

(3) 出願書類提出

指定された URL に出願書類をアップロードする。その際は、作成した各書類データのファイル名を「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名」(例:入学願書_KYUSHU_Daigaku)とし、すべての書類データを1つのフォルダに指定されたファイル形式で格納し、圧縮せずフォルダごとアップロードすること。なお、アップロードする際のフォルダ名は、「出願登録フォームに記入した英字氏名」(例:KYUSHU_Daigaku)とすること。

Microsoft Edge、Firefox、Opera、Google Chrome、あるいは Safari の最新版を利用すること。Internet Explorer には対応していない。

3. 入学者選抜方法

本学位プログラムへの適性を判断するため、以下の①、②、③の方法により、人文学と情報管理学の観点に基づいて選抜を行う。

- ① 人文学の各専修に関する基礎学力及び学問的な基盤を確認するため、出願した専修科目の筆記試験を行う。
- ② IT に関する基礎学力及び学問的な関心を確認するため、提出された研究概要の審査を行う。
- ③ 出願書類の内容及び、将来の研究計画等を総合的に判断するため、口頭試問を行う。

○筆記試験

専 修	筆記試験（専修科目）
哲 学	哲 学
倫理学	倫理学
インド哲学史	インド哲学史に加えて関連する語学の試験（サンスクリット、古典チベット語のうちから1つ選択）を課すことがある
中国哲学史	中国哲学史（漢文読解を含む）
芸術学	芸術学
日本史学	日本史学
東洋史学	東洋史学
朝鮮史学	朝鮮史学
考古学	考古学
西洋史学	西洋史学
イスラム文明史学	イスラム文明史学
地理学	地理学
国語学・国文学	国語学・国文学
中国文学	中国文学
英語学・英文学	英語学・英文学
独文学	独文学
仏文学	仏文学
言語学	言語学

○試験日時及び試験場 第1期

試験日	試験科目	時間	試験場
令和 8（2026）年 8 月 27 日（木）	小論文 ※ <u>社会人選抜志願者</u> ※ <u>人社系副専攻プログラム選抜志願者</u>	9：30～12：30	受験票送 付時に通 知する。
	専修科目	13：30～16：00 （人文科学府と併願する 場合は 13：30～16：30）	
令和 8（2026）年 8 月 28 日（金）	口頭試問	別途指示する。	

【選抜上の注意事項】

- 受験票は、出願受付期間終了後に送信されるメール本文に記載されている URL から取得し、印刷して試験当日に持参すること（受験票は、大学からは郵送しない）。なお、令和8（2026）年8月19日（水）を過ぎても受験票を取得できていない場合は、メールで問い合わせること。

- 突発的な事象により、この要項に定めることに変更があった場合は、本学府ホームページ (<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>) に掲載するので、適宜確認すること。

○試験日時及び試験場 第2期

試験日	試験科目	時間	試験場
令和 9（2027）年 2 月 3 日（水）	小論文 ※ <u>社会人選抜志願者</u> ※ <u>人社系副専攻プログラム選抜志願者</u>	9：30～12：30	受験票送付時に通知する。
	専修科目	13：30～16：00 （人文科学府と併願する場合は 13：30～16：30）	
令和 9（2027）年 2 月 4 日（木）	口頭試問	別途指示する。	

【選抜上の注意事項】

- 令和9(2027)年度4月入学の九州大学大学院人文科学府修士課程第1期募集にすでに合格している者は、同一専修を志望する場合、上記の入学者選抜方法②研究概要の審査と③口頭試問のみにより選抜を行う。
- 受験票は、出願受付期間終了後に送信されるメール本文に記載されているURLから取得し、印刷して試験当日に持参すること(受験票は、大学からは郵送しない)。なお、令和9(2027)年1月20日(水)を過ぎても受験票を取得できていない場合は、メールで問い合わせること。
- 突発的な事象により、この要項に定めることに変更があった場合は、本学府ホームページ (<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>) に掲載するので、適宜確認すること。

4. 合格者発表及び入学手続書類の送付

第1期 令和8(2026)年9月9日(水) 午前9時

第2期 令和9(2027)年2月17日(水) 午前9時

- 合格者の受験番号を人文情報連係学府ホームページに掲載する。併せて、合格者にメールで通知する。なお、電話による可否の問い合わせには応じない。
- 入学手続書類は、令和9(2027)年2月下旬にメールで送付する。なお、本学府の入学手続を行う前に、人文科学府または統合新領域学府修士課程ライブラリーサイエンス専攻で入学手続を行っている場合、入学料を再度納付する必要はない。

情報管理学重視型（一般選抜）

社会人、外国人留学生で情報管理学重視型の受験を希望する者は、一般入試の枠で出願すること。

1. 出願資格

本学府修士課程に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、本学府が出願を可とした者とする。

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 9（2027）年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9（2027）年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
- (11) 本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

- 【出願に関する注意事項】出願資格を有する者のうち、官公署、会社等の所属職員及び出願資格(2)により出願しようとする者は、願書提出前に問い合わせ先に相談すること。
- 上記出願資格の(9)、(10)、(11)により出願する者は、事前に資格審査を行うので、「出願書類」の1～5、7、9及び10を、

第1期：令和8(2026)年5月25日(月)から5月28日(木)12時

第2期(予定)：令和8(2026)年8月24日(月)から8月27日(木)12時

第3期(予定)：令和8(2026)年11月16日(月)から11月19日(木)12時

までに、[問い合わせ先](#)に提出又は郵送すること。郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院人文情報連係学府修士課程入試」と朱書すること。

なお、結果については、

第1期：令和8(2026)年6月2日(火)

第2期(予定)：令和8(2026)年9月1日(火)

第3期(予定)：令和8(2026)年11月25日(水)

までに申請者あて通知する。

また、資格審査に合格した者の入学願書等はおって入学検定料受領後、自動的に受理する。

2. 出願書類

	書類名	注意事項	ファイル形式
1	入学願書	本学府所定の用紙を本学府ホームページ入試情報(https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/)からダウンロードし、所要事項を漏れなく記入すること。 添付する顔写真は、出願前3か月以内・正面上半身脱帽で撮影したもの。	Word
2	照合票		
3	受験票		
4	成績証明書	出身大学(学部)長が作成したもの。 合格者については、入学後に学務課(人文情報学担当)にて、成績証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
5	卒業(見込)証明書	出身大学(学部)長が作成したもの。 合格者については、入学後に学務課(人文情報学担当)にて、卒業証明書の原本の確認を行う。 <u>九州大学文学部卒業予定者は提出を必要としない。</u>	PDF または JPG
6	学士の学位(見込)証明書	<u>出願資格(2)により出願する者のみ</u> 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者(見込)のみ提出すること。	PDF または JPG
7	研究概要	人文情報学に関わる研究概要 研究概要の問い に沿って作成すること。	PDF

8	収納証明書 ※検定料 30,000 円	本学府ホームページ入試情報 (https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/) の「九州大学 入学検定料払込方法」を参照すること。	PDF または JPG
9	英語資格試験スコア 証明書	TOEIC または TOEFL の証明書 「英語資格試験 (TOEIC、TOEFL) の利用について」を参照のこと。 ※TOEIC 及び TOEFL のスコア証明書の有効期限は、 <u>本学府の試験日より過去 2 年間とする</u>	PDF または JPG
10	出願資格認定申請書	<u>出願資格(9)、(10)、(11)により出願する者のみ</u> 本学府所定の用紙に記入すること。	PDF

外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。その場合のファイル名は、「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名_ja」(例：成績証明書_KYUSHU_Daigaku_ja) とすること。

結婚等により改姓した場合、事実を確認できる書類 (戸籍抄本等) を添付すること。

○英語資格試験 (TOE I C、TOE F L) の利用について

- (1) 出願書類審査において、英語資格試験 (TOEIC または TOEFL) のスコアを利用する。
- (2) 本試験で出願書類審査の対象となる英語資格試験およびスコア証明書は次のとおり。

英語資格試験		スコア証明書の書類
TOEIC	TOEIC Listening & Reading Test 公開テスト	Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) ※Official Score Certificate (公式認定証) は不可
TOEFL	TOEFL iBT	Examinee Score Report

上記の資格試験によるスコアの証明に、上記以外の証明書の使用を希望する場合は、願書提出前に[問い合わせ先](#)に相談すること。

なお、以下の英語資格試験は、本入学試験での審査の対象とはならない。

英語資格試験	
TOEIC	TOEIC SW テスト
	TOEIC Bridge テスト
	TOEIC IP テスト
	カレッジ TOEIC
TOEFL	TOEFL ITP

- (3) TOEFL の証明書を提出した場合は入学者選抜試験実施日にスコア証明書 (オリジナル) を持参すること。なお、その際、出願時より新しいスコア証明書 (オリジナル) を持参してもよい。
- (4) TOEIC Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) を提出した場合は入学者選抜試験実施日に出願時より新しい Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) を持参してもよい。
- (5) TOEIC 及び TOEFL のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験日より過去 2 年間とする。

(6) スコア証明書を提出できない場合は、[問い合わせ先](#)へ相談すること。

【出願上の注意事項】

- 出願書類に不備がある場合は受理しない。出願書類受理後は、原則として記載事項の変更は認めない。出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

3. 出願期間

第1期：令和8（2026）年6月12日（金）から令和8（2026）年6月18日（木）17時まで

第2期（予定）：令和8（2026）年9月11日（金）から令和8（2026）年9月17日（木）17時まで

第3期（予定）：令和8（2026）年12月4日（金）から令和8（2026）年12月10日（木）17時まで

4. 出願手続

出願手続は、次の（1）～（3）の手順でオンラインにより行う。

（1）出願登録フォーム送信

以下の URL から出願登録フォームにアクセスし、必要事項を記入して送信すること。

URL：<https://dh.kyushu-u.ac.jp/admissions/>

（2）返信メール受信

出願登録フォームの送信後、入力したメールアドレス宛に出願書類提出（アップロード）用の URL が記載された本学府からの返信メールが受信されていることを確認する。出願登録フォーム送信後、3日（土日祝日を除く）経っても返信メールの受信確認ができない場合は、[問い合わせ先](#)に連絡すること。

（3）出願書類提出

指定された URL に出願書類をアップロードする。その際は、作成した各書類データのファイル名を「書類名_出願登録フォームに記入した英字氏名」（例：入学願書_KYUSHU_Daigaku）とし、すべての書類データを1つのフォルダに指定されたファイル形式で格納し、圧縮せずフォルダごとアップロードすること。なお、アップロードする際のフォルダ名は、「出願登録フォームに記入した英字氏名」（例：KYUSHU_Daigaku）とすること。

※ Microsoft Edge、Firefox、Opera、Google Chrome、あるいは Safari の最新版を利用すること。Internet Explorer には対応していない。

5. 入学者選抜方法

本学位プログラムへの適性を判断するため、以下の①、②、③の方法により、人文学と情報管理学の観点に基づいて選抜を行う。

- ① 情報管理学に関する基礎学力及び学問的な基盤を確認するため、小論文試験を行う。

- ② ITに関する基礎学力及び人文学の学問的な関心を確認するため、提出された研究概要の審査を行う。
- ③ 出願書類の内容及び、将来の研究計画等を総合的に判断するため、口頭試問を行う。

○試験日時及び試験場 第1期

試験日	試験科目	時間	試験場
令和8(2026)年7月11日(土)	小論文	9:00～11:00	受験票送付時に通知する。
	口頭試問	別途指示する。	

※天候などの突発的な事象により、予備日(令和8(2026)年7月12日(日))に行うことがある。

【選抜上の注意事項】

- 受験票は、出願受付期間終了後に送信されるメール本文に記載されているURLから取得し、印刷して試験当日に持参すること(受験票は、大学からは郵送しない)。なお、令和8(2026)年6月30日(火)を過ぎても受験票を取得できていない場合は、メールで問い合わせること。
- 突発的な事象により、この要項に定めることに変更があった場合は、本学府ホームページ(<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>)に掲載するので、適宜確認すること。

○試験日時及び試験場 第2期(予定)

試験日	試験科目	時間	試験場
令和8(2026)年10月11日(日)	小論文	9:00～11:00	受験票送付時に通知する。
	口頭試問	別途指示する。	

※天候などの突発的な事象により、予備日(令和8(2026)年10月12日(月))に行うことがある。

【選抜上の注意事項】

- 第2期の試験日程等は、8月上旬頃に改めて周知する。
- 令和9(2027)年度4月入学の九州大学大学院統合新領域学府修士課程ライブラリーサイエンス専攻第1次募集にすでに合格している者は、上記の入学者選抜方法②研究概要の審査と③口頭試問のみにより選抜を行う。
- 受験票は、出願受付期間終了後に送信されるメール本文に記載されているURLから取得し、印刷して試験当日に持参すること(受験票は、大学からは郵送しない)。なお、令和8(2026)年9月30日(水)を過ぎても受験票を取得できていない場合は、メールで問い合わせること。
- 突発的な事象により、この要項に定めることに変更があった場合は、本学府ホームページ(<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>)に掲載するので、適宜確認すること。

○試験日時及び試験場 第3期(予定)

試験日	試験科目	時間	試験場
令和9(2027)年1月9日(土)	小論文	9:00～11:00	受験票送付時に通知する。
	口頭試問	別途指示する。	

※天候などの突発的な事象により、予備日（令和 9（2027）年 1 月 10 日（日））に行うことがある。

【選抜上の注意事項】

- 第 3 期の試験日程等（実施の有無を含む）は、11 月上旬頃に改めて周知する。
- 令和 9（2027）年度 4 月入学の九州大学大学院統合新領域学府修士課程ライブラリーサイエンス専攻第 1 次・第 2 次募集にすでに合格している者は、上記の入学者選抜方法②研究概要の審査と③口頭試問のみにより選抜を行う。
- 受験票は、出願受付期間終了後に送信されるメール本文に記載されている URL から取得し、印刷して試験当日に持参すること（受験票は、大学からは郵送しない）。なお、令和 8（2026）年 12 月 23 日（水）を過ぎても受験票を取得できていない場合は、メールで問い合わせること。
- 突発的な事象により、この要項に定めることに変更があった場合は、本学府ホームページ（<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>）に掲載するので、適宜確認すること。

6. 合格者発表及び入学手続書類の送付

第 1 期：令和 8（2026）年 8 月 7 日（金）午前 10 時

第 2 期（予定）：令和 8（2026）年 11 月 11 日（水）午前 10 時

第 3 期（予定）：令和 9（2027）年 2 月 11 日（木）午前 10 時

- 合格者の受験番号を人文情報連係学府ホームページに掲載する。併せて、合格者にメールで通知する。なお、電話による可否の問い合わせには応じない。
- 入学手続書類は、令和 9（2027）年 2 月下旬にメールで送付する。なお、本学府の入学手続を行う前に、人文科学府または統合新領域学府修士課程ライブラリーサイエンス専攻で入学手続を行っている場合、入学金を再度納付する必要はない。

人文学重視型・情報管理学重視型 共通事項

1. 入学時期

令和9（2027）年4月1日（木）

2. 入学料・授業料等の納入金額

入学料 282,000 円（予定）

授業料 267,900 円（半期）（予定）

535,800 円（年間）（予定）

（注）上記の納付金額（入学料・授業料）は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

3. 長期履修学生制度について

人文情報連係学府では、やむを得ない理由により長期履修を希望する場合は、申請により「標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了すること」が認められる。

この制度により、長期履修学生が修了するまで、1年間に納める授業料の額は、標準修業年限（2年）分の授業料を、計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で除した額となる。

4. その他

- 出願手続後における書類の変更、検定料の払戻しは一切行わない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については、検定料を返還する。

5. 問い合わせ先（人文情報連係学府入学試験担当）

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744（イースト 1 号館）

九州大学人文社会科学系事務部学務課（人文情報学担当）

電話（092）802-6475

問い合わせフォーム（<https://dh.kyushu-u.ac.jp/contact/>）

6. 研究概要の問い

下記の 2 つの問いについて、A4 判で合わせて日本語 2000 字程度、または英語 800 語程度で記述してください。

これまでの研究・実務経験

卒業論文、あるいはこれまでの実務経験で、どのようなことを調べ何を明らかにしたのかについて、調査方法などを具体的に述べたうえで説明すること。

実務経験を述べる場合は、直面した問題についてどのように解決・解明に導いた経験があるのかを説明すること。

修士課程における研究の概要

IT を用いてどのような研究を行うのか、適宜、先行研究に言及しつつ、問いと方法を明確にしたうえで説明すること。また自らの研究が、人文学全般、もしくは特定の専門分野に対してどのような貢献を為しうるのかについて述べること。

7. 教員一覧表

	専 修	専 門	教 員 名
人文学重視型	哲学	哲学基礎論	倉田 剛
		西洋哲学史	大西 克智
		現代哲学	葛谷 潤
	倫理学	現代倫理思想	吉原 雅子
	インド哲学史	インド思想史	片岡 啓
	中国哲学史	中国古代中世思想史	南澤 良彦（令和9年度末退職予定）
		中国近世思想史	藤井 倫明
	芸術学	美学、音楽学	東口 豊
		西洋美術史、美術批評史	伊藤 拓真
	広人文学	日本美術史・建築史、 美術・芸術における国際交流	Anton SCHWEIZER アントン・シュヴァイツァー
		日本古代史、思想史	Ellen VAN GOETHEM エレン・ヴァン＝フーテム
		日本の宗教史、仏教学	Caleb CARTER ケイレブ・カーター
		日本近代建築史・都市史・ 美術史	楊 昱 Yu YANG ヤン・ユー
		日本文学、日本思想史	David WEISS ダーヴィッド・ヴァイス
	日本史学	日本近世史	岩崎 義則
		日本中世史	荒木 和憲
		日本近現代史	国分 航士
		日本古代史	内田 敦士
	東洋史学	中国社会史・東アジア海域史	中島 楽章
	朝鮮史学	朝鮮中近世史、朝鮮半島の環境史	森平 雅彦
		朝鮮近代史	小野 容照
	考古学	日本考古学	辻田 淳一郎
		東アジア考古学	鈴木 舞
	西洋史学	スペイン中世史	足立 孝
		ドイツ現代史	今井 宏昌
	イスラム文明史	アラブ史、初期イスラム史	清水 和裕
		オスマン帝国史	小笠原 弘幸

	専 修	専 門	教 員 名
人文学重視型	地理学	人文地理学、都市研究	遠城 明雄（令和 9 年度末退職予定）
		人文地理学、アフリカ地域研究	伊藤 千尋
	国語学・国文学	近世文学・思想史	川平 敏文
		日本語史	青木 博史
		中古文学	岡田 貴憲
		古代語文法	古川 大悟
	中国文学	中国古典文学	静永 健
	英語学・英文学	イギリス文学、特にイギリス小説	鶴飼 信光（令和 9 年度末退職予定）
		アメリカ文学	高野 泰志
		英語学	前田 雅子
	独文学	ドイツ近代文学・現代文学、 ドイツ思想	小黒 康正
		ドイツ近代文学・文化学、 民衆文学	田口 武史
	仏文学	フランス文学（19 世紀）	高木 信宏
		フランス文学（20 世紀）	宮崎 海子
	言語学	理論言語学、統語意味論	上山 あゆみ（令和 9 年度末退職予定）
		琉球語、日本語諸方言、 言語類型論	下地 理則
		言語脳科学、心理言語学	太田 真理
		専 門	教 員 名
情報管理学重視型		自然言語処理	富浦 洋一（令和 8 年度末退職予定）
		大学史、アーカイブズ学、日本近代思想史	藤岡 健太郎
		図書館情報学、研究データ管理、テキスト自動分類	石田 栄美
		図書館情報学	渡邊 由紀子
		大学史、アーカイブズ学、日本近現代史	赤司 友徳
		データベース、情報検索	清水 敏之
		アーカイブズ学、日本近世史	木土 博成
		情報通信	内林 俊洋
		言語学、人文情報学	中川 奈津子
		古文書・古記録、アーカイブズ学	越坂 裕太
		ラーニングアナリティクス、 データ駆動型インタラクティブシステム	LIANG CHANGHAO リアン チャンハウ
		計量文体論（特に 19 世紀イギリス詩）、人文情報学	藤田 郁（担当教員） システム情報科学研究所属